

# 第199回港まちづくり協議会会議

日時：令和7年6月23日（月）17時30分～  
場所：Minatomachi POTLUCK BUILDING

---

## 議題

---

### 【議決あり】

1. 令和7年度事業の開始(7月～)  
(1) 旧防潮壁修景事業
2. 令和8年度事業計画作成部会の流れ

### 【報告】

3. 令和7年度コミュニティサポート事業  
(1) 学区配布物等の印刷及び印刷サポート  
(2) みなと祭の動画撮影
4. その他  
(1) 広報  
(2) ポートピアの売上報告  
(3) WEB公開資料の確認  
(4) アッセンブリッジ・スタジオアーティストの報告  
(5) みなと土曜市屋内開催の報告  
(6) 次回会議日程

# 第198回会議(2025年5月19日開催)の結果について

## ■ ウォーカブルなまちづくりの推進(住宅都市局より)

○事業の概要、経緯と今後の見通し等について確認された上で、審議の結果、案の通り承認された。また、今後の進め方については運営会に一任されることが確認された。

## ■ 令和7年度事業の開始(6月～)

○事業の概要、今後の見通し等について確認された上で、審議の結果、案の通り承認された。また、今後の進め方については運営会に一任されることが確認された。

## ■ 提案公募型事業の実施

○事業や公募要領案の概要について確認された上で、審議の結果、案の通り承認された。また、今後の進め方については運営会に一任されることが確認された。

## 【その他】

○事務局より、今年度のアッセンブリッジ・スタジオアーティストの合格者が決定し、合格者のプロフィール等が報告された。

○名古屋市総務局総合調整課より、ポートピア売上及び今後の見通し等について報告された。

○次回以降の協議会は6月23日(月)17時30分～、港まちポットラックビルにて開催されることが確認された。また、同日協議会終了後から、VISION BOOK改定についての協議を開催する旨が確認された。

以上

## 令和7年度事業の開始（7月～）

### ○ 心地よく安全な港まちで「暮らす」

#### （3）港まちならではの空間の有効活用

##### 【旧防潮壁の修景事業について】

期 間 令和7年10月～12月予定

- ① ワークショップ（2回開催予定）10～11月頃を予定
- ② 壁画制作（1回開催）11月頃を予定

概 要 アーティストと連携し、西築地小学校の児童の卒業制作として旧防潮壁に壁画を描きます。例年、西築地小学校6年生と共に実施している旧防潮壁の修景事業を今年も実施します。この事業では、役目を終え使われなくなった防潮壁を使用して、アーティストと連携しながら、テーマを設定したワークショップを経て、壁画に絵を描いていきます。なお、壁画制作の過程を映像で記録します。

また、過去に描いた壁画の写真はWEBのアーカイブページに掲載いたします。

金 額 約846,000円を予定

業務委託費 616,000円、塗装費 150,000円、銘板作成費 26,000円、新聞折込費 7,000円、物品購入費 47,000円

対象者 西築地小学校6年生児童

##### ▼昨年のワークショップと壁画制作の様子



左：ワークショップの様子



中央：壁画制作



右：完成した壁画旧防潮壁

## 次年度事業計画作成部会について

### □一（3）人づくりを軸にした協働まちづくり

#### 【令和8年度事業計画作成部会の実施】

##### 1、事業計画作成部会とは？

「まちづくり協議会部会規程」に基づき、次年度の事業計画を検討するために設置されます。協議会委員（10名）と一般から公募された公募部会員（若干名）によって構成されます。①名古屋市への要望事業について、②港まちづくり協議会事業について、それぞれについて次年度の内容を協議、検討します。

後日、事務局で次年度の事業計画（案）を作成し、協議会で審議します。

##### 2、今年度の事業計画作成部会（予定）

事業計画のもととなる新しいビジョンは作成中のため、令和6・7年度の事業計画を参考し、令和6年度の実績を写真で振り返りつつ、次年度どのような事業を実施していくのが港まちづくりを進める上で有効かを協議するものです。出たアイデアを、事業計画や、作成中のビジョンに取り入れることを検討します。

\*予算は使用しません。

##### 日時 |

第一回 8月25日（月）17:30～予定 \*ビジョン会議なし

第二回 9月22日（月）17:30～予定 \*ビジョン会議なし



##### 方法 |

令和7年度の事業計画と、検討中の新ビジョン（仮）を参考し、付箋で意見交換を実施。

ビジョン検討も兼ねた、方向性の検討の場とします。

参加者：地域委員（学区推薦・商店街推薦）、公募委員 オブザーバー：行政委員

##### 公募について |

地域の担い手として地域行事の運営等に参加している若手の参加を目標に、7月の協議会ニュースに募集の告知を掲載します。

###### （1）応募資格：

1. 公募開始時に20歳以上で、西築地学区に1年以上在住・在勤の方。
  2. 地域のまちづくりに关心があり、意欲のある方。
  3. 愛知県及び名古屋市の議員または職員でない方。
- （2）提出物：「みなとまちの担い手としての思い」もしくは、「みなとまちに望む将来像と、担い手としてどう取り組むか」のいずれかをテーマとした小論文（800字以上）

# 港まちづくり協議会ニュース

JOINT COMMITTEE OF PORT TOWN NEWS LETTER

第215号 | 令和7年6月25日発行



港まちづくり協議会は、「なごやのみ(ん)なとまち」の実現を目指し、○「心地よく安心な港まちで『暮らす』」  
△「魅力的にぎやかな港まちに『集う』」□「みんなと港まちを『創る』」の3つをテーマにしたまちづくり活動を実践しています。

告知

□ 創る

## 令和8年度に向けた事業計画作成部会の開催

### □ 事業計画作成部会とは？

協議会委員と地域の方から公募する「公募部会員」で構成され、次年度の「名古屋市に実施を要望する事業」と「港まちづくり協議会の事業計画」を検討する部会です。部会で検討された内容は、部会案としてまとめ、協議会に提出し、審議・承認します。港まちづくり協議会の掲げる中長期ビジョンをもとに、今年も地域の声やニーズに沿った事業計画づくりを目指していきます。

### ▶▶ 令和8年度に向けた事業計画作成の流れ



## 公募部会員を募集しています！

**応募資格** ①公募開始時に、20歳以上の方で、西築地学区に1年以上在住もしくは在勤であること。

②地域のまちづくりに关心があり、意欲のある方。

③愛知県及び名古屋市の議員または職員でない方。

**選考** 港まちづくり協議会運営会による書類選考

**応募方法** 「事業計画作成部会公募部会員要綱」をよく読み、必要となる書類を期日までに港まちづくり協議会事務局宛にメールでお送り、またはご持参ください。

**公募要綱** 右記、港まちづくり協議会のホームページでご覧いただけます。

**応募期間** 令和7年6月25日(水)～8月9日(土)19:00必着



## 令和7年度 港まちづくり協議会事業計画

### ○：心地よく安心な港まちで暮らす

#### ○ー（1）楽しく学び実践するみなとまち BOSAI

■ねらい	○発災時における観光客への対応、津波・液状化対策など、港まちならではの課題に挑戦する防災・減災の取り組みを推進する。 ○港まちを中心としたエリアにおけるAEDの活用を促進する。
■概要	○学区連絡協議会などの地元組織、小学校・幼稚園などの教育機関、地元企業や行政等とも協働した防災・減災の取り組みを実施し、他の地域へのモデルとしても発信していく。 ○町内会単位で防災・減災勉強会等を実施し、活動の担い手の発掘・育成を行う。 ○AEDの設置個所を明記した既存マップを活用し、緊急時に誰もがAEDを有効に活用できるようにサポートする。

#### ○ー（2）暮らしの豊かさを育むコミュニティ活動

■ねらい	○港まちの日常を豊かにするコミュニティ活動と協働を図り、より多くの人々が関わる事業を展開していく。
■概要	○コミュニティづくりをテーマとした、子育て、ガーデン等の活動を支援し、人々の日常的なコミュニケーションの充実を促進する。 ○地域のお困りごとをサポートし、トワイライトスクールの講座にアーティストを派遣するなど、各事業では地域のニーズに即した内容を検討・展開する。 ○これまでの成果を引き継ぎつつ、地域内外の人々が交流するサロン活動を展開してきたグループの継続的な開催を支援する。

#### ○ー（3）港まちならではの空間の有効活用

■ねらい	○旧防潮壁を活用した壁画制作を実施し、地域の中に思い出と愛着を育む。 ○江川線などの公共空間を活用し、地域の人々が気軽に立ち寄って交流・お買い物のできるマーケットをつくる。
■概要	○アーティストと連携し、西築地小学校の児童の卒業制作として旧防潮壁に壁画を描き、その記録映像を作成する。 ○江川線の街路樹が伐採されて生まれる空間を有効活用し、地域の人々の交流や買い物のできるマーケットを定期的に開催する。開催日には老若男女の集いの場や、街のファンづくりを目指した取り組みを実施する。

## △：魅力的にぎやかな港まちに集う

### △一（1）地域の特色を活かしたにぎわいづくり

■ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○夏の恒例イベントとして開催されてきた「地蔵盆まつり」と連携し、港まちならではの魅力、にぎわいづくりに貢献する。</li> <li>○商店街恒例のセーラーズ、アッセンブリッジ・ナゴヤ等と連携して、新たにぎわいを創出する。</li> </ul>
■概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○盆踊りが盛んな港まちの象徴的なイベントとして、地域の方が主体的に取り組める土台づくりをサポートし、老若男女が楽しめるコンテンツを盛り込む。</li> <li>○「ポットラックバザール」を開催し、商店街を中心に、学区連協やアッセンブリッジ・ナゴヤなどの地域活動組織との連携を図り、音楽、パフォーマンスやマーケットを中心としたにぎわいづくりを推進する。</li> </ul>

### △一（2）アート&音楽を活用したまちづくり

■ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○アート&amp;音楽を活用し、芸術文化の力を取り入れたまちづくりの推進を目指す。</li> </ul>
■概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ポットラックビル3階やスーパー・ギャラリー等を活用し、プログラムを実施する。展示はもとよりワークショップ等の交流イベントを積極的に開催し、地域の方々が楽しみながら、芸術文化に関わる機会をつくる。</li> <li>○地域の中の様々なイベントと連動したミニコンサートや、奏者と会える機会を設け、地域の人々が、音楽を軸に交流を持てる機会を増やす。</li> </ul>

### △一（3）ガーデンふ頭と連携したエリアー帯のにぎわいづくり

■ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○海の見える港まちの象徴としてのガーデンふ頭を活かし、関連する施設等との連携を図りながら、街区を含む港まちエリアー帯のにぎわいづくりを目指す。</li> </ul>
■概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○既存のMAP等を活用し、ガーデンふ頭およびその周辺エリアで行われるにぎわいイベント等との協働を検討する。そこに港まちを回遊するための仕組みを織り込むなど、人々がガーデンふ頭周辺と街区を行き交いながら、港まちエリアー帯を楽しめるような仕掛けを検討していく。</li> </ul>

## □ : みんなと港まちを創る

### □一 (1) 港まち内外の人々をつなぐ情報発信

■ねらい	○港まちづくり協議会が主催する事業に関する情報や西築地学区を中心とした港まち界隈の地域情報を発信する。
■概要	<p>○ポットラック新聞タブロイド／かわら版を活用し港まちづくり協議会の主催事業等を効果的に発信すると同時に、港まちの地域資源に注目し、固有の施設や行事、または人物の関連情報等を効果的に発信する。また、その制作にあたっては、地域住民の皆さんに、取材対応や情報提供をいただき、編集・デザイン・出版のプロなどと相談しながら事業を推進する。</p> <p>○また、港まちづくり協議会で検討された事柄や実施する事業について、地域住民の皆さんをはじめ広く一般に知らせるために、協議会ニュースの発行、年次報告書の作成、ホームページ、SNS運営などを実施する。</p>

### □一 (2) 港まちに呼び込む新たな風

■ねらい	<p>○提案公募型事業を実施して、港まちづくり協議会の活動に新たな風を呼び込む機会とする。</p> <p>○地域からの要望に応える新規事業などを実験的に実施及び調査し、その可能性を検証する。</p>
■概要	<p>○提案公募型事業への応募者向けに相談窓口を常設し、事業申請をサポートし、参加の機会を広く設ける。またさらに、事業を実施することになった団体については、事業が効果的に実施できるように広報などのサポートを行う。</p> <p>○地域からの要望に応じて、実証実験も含めた調査検討事業を実施する。</p>

□一 (3) 人づくりを軸にした協働まちづくり

■ねらい	○港まちポットラックビルを地域内外の人々の交流拠点として位置付け、地域の方々に親しまれ、港まちを訪れる方々にとっても立ち寄りやすい場として運営していく。
■概要	○港まちポットラックビル 1 階のラウンジスペースを活用し、港まちの店舗やイベント情報を来場者に紹介する。また、会議やトーク、ワークショップ等を開催し、地域の方々と意見交換を行う機会とする。 ○港まちポットラックビル 2 階の多目的スペースを、港まちの歴史や人々の記憶をテーマにした展示やレンタルスペースなどコミュニティ活動の実施会場などに活用する。またその他にも、地域内外の人々にとっての交流を促進する事業を検討する。

○△□：その他

(1) 事務局運営経費

■ねらい	○協議会の事務局運営に必要な経費
■概要	○事務所の借上げ費、複合機等のメンテナンス料、事務局職員の人物費、税理士の顧問報奨費、電気、上・下水道使用料など。

## 令和7年度コミュニティサポート事業

日時 令和7年4月末～随時

概要 港まちづくり協議会では、地域団体からの「こんなことをやってほしい！」という声をもとに、地域のニーズに合った企画を検討・実施しています。リクエストは、地域で活動している団体（法人格の有無は問いません）から受け付けます。

以下のような支出は対象外です：

飲食物等の食料費／備品購入や物品配布目的のもの／特定個人の利益になるもの

金額 300,000円予定 (100,000円×3枠を予定)

### (1) 学区連絡協議会の資料印刷及び配布

- ・みなと祭周知チラシの印刷及び地域ポスティング
- ・区民まつりパネル制作

### (2) みなと祭の動画撮影

- ・本祭当日カメラマン1名派遣



▲昨年度のみなと祭の動画

残り1枠は地域団体へヒアリングを行い、決定します。